

内水ハザードマップ

(下水道計画区域内)

13 常石・千年・能登原・鞆地区

- ◆この図は、2025年(令和7年)3月時点の下水道施設の整備状況をもとに、シミュレーションにより浸水が想定される範囲や深さを示したものです。
- ◆想定した雨は、1,000年に一回程度発生するとされる最大規模の大雨(1時間に130mm)です。あくまで条件を定めたうえで算出した結果であり、実際の状況は雨の降り方などにより変わることがあります。
- ◆河川の氾濫、津波や高潮、側溝の詰まりなどは考慮していません。そのため、実際の浸水状況がこの図と異なる場合があります。
- ◆色がついている場所は、比較的浸水の可能性が高いと考えられる区域です。色が無い場所でも浸水することがありますので、大雨の際は早めの備えと安全な行動を心がけてください。

お問い合わせ先 福山市上下水道局 工務部 上下水道計画課 TEL:084-928-1090



浸水想定区域の凡例

■浸水深の凡例と状況

5.0m以上 3層以上が浸水	
3.0~5.0m未満 2層以上が浸水	
1.0~3.0m未満 1層以上が浸水	
0.5~1.0m未満	
0.3~0.5m未満 0.1~0.3m未満 0.01~0.1m未満	

■浸水深の影響

- 浸水深0.5m程度になると歩くことが困難になります。
- 浸水深0.3m程度になると水圧でドアが開きにくくなります。
- 車両では吸気口やマフラーが浸水するとエンジンが停止し、動かなくなるおそれがあります。

■下水道計画区域

■浸水深の影響

- 1.0~3.0m未満-1層以上が浸水: 車が浮き、またパワーステアリングが効かなくなり、車から退出を困難にする。
- 0.3~0.5m未満: エンジンが停止し、車から退出を困難にする。
- 0.1~0.3m未満: ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ車を移動させる必要がある。
- 0.01~0.1m未満: 走行に関し、問題はない。

福山市の緊急避難場所

■緊急避難場所一覧

※全ての緊急避難場所が一斉に開設されるものではありません。避難の際は市が発信する情報を確認してください。

※緊急の場合は、福山市が指定する緊急避難場所などにたざわれず、近くの安全な場所に避難してください。

(2026年4月)

№	施設名称	災害種別
1	熊野交流館	○ ○
2	熊野小学校	○ ○
3	至誠中学校	○ ○
4	広島県立沼隈特別支援学校	○ ○
5	藤江小学校	○ ○
6	下八日谷集会所	○ ○
7	ツインホテルデックス(株)しまなみレジセンターハウス	- ○
8	山南交流館	○ ○
9	藤江交流館	- ○
10	山南小学校	○ ○
11	沼隈体育センター	○ -
12	菅野集会所	- ○
13	沼隈体育館	○ -
14	林崎集会所	○ -
15	鞆の浦学園(旧鞆中学校)	- ○
16	常石交流館	- ○
17	浜組集会所	○ -
18	めまぐま市民交流センター	○ ○ ○
19	千年交流館	○ -
20	沼隈サンパル	○ -
21	中組集会所	○ ○
22	想青学園(旧千年中学校)	② ②
23	西組集会所	○ ○ ○
24	鞆交流館鞆コミュニティセンター	- ○
25	常石とにも学園	○ ○
26	鞆の浦学園(旧鞆小学校)	- ○
27	鞆交流館	○ ○
28	桜集会所	- ○
29	(株)阿葉珍珠本社工場	○ ○
30	能登原交流館	○ ○
31	能登原旧学校施設	○ ○
32	寺山集会所	○ ○
33	釜谷集会所	○ ○
34	内海旧学校施設(旧内海中学校)	○ ○

◆災害種別 ○:使用可 / ②:2階以上使用可 / -:使用不可

福山市の要配慮者利用施設

要配慮者利用施設は、福山市のホームページで随時更新していきます。

土砂災害の凡例

- ◆がけ崩れ
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ◆土石流
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ◆地すべり
 - 土砂災害警戒区域

●土砂災害特別警戒区域とは、建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域のことです。

●土砂災害警戒区域とは、土砂災害のおそれがある区域のことです。



水害ハザードマップ (洪水・土砂災害)

水害ハザードマップ (洪水・土砂災害)

マークの凡例

- 市役所・支所
- 1 緊急避難場所 (洪水または土砂災害に対応)
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 雨量観測所
- - - 市境界線
- - - 地区境界線

